

2018年度(平成30年度)

一般入学試験

募集要項

東京農業大学アドミッション・ポリシー	1
出願から入学手続までの流れ	6
出願資格／概要／出願の特徴	7
入試日程	8
募集人員・試験科目一覧	9
出願	10
試験日当日	13
試験会場	15
合格発表／特待生／補欠	26
入学手続／入学辞退	27
新入生納付金明細表(学費)	28
教育ローン制度	29
合否案内システム	30

東京農業大学

●入試制度・受験資格についての問い合わせ

〒156-8503 東京都世田谷区桜丘1-1-1 入試センター TEL.03(5477)2226

●大学出願ネットの操作・入学検定料の支払い・WEB出願全般についての問い合わせ

大学出願ネットサポートセンター TEL.042(732)3951 受付時間 10:00~18:00

※出願書類に記載された個人情報については、入試の円滑な処理ならびに入試合格者の進学状況調査のために使用します。
個人情報を使用する際は取り扱いに充分留意し、目的以外の使用はいたしません。

東京農業大学アドミッション・ポリシー

農学部

農学科

農学科では、農作物の特質、栽培・管理技術、遺伝的多様性などに興味を持ち、豊かな心と実学的知力を身につけて、国内外において農業を中心とした広範囲な分野で活躍しようとする意欲を持った、次のような学生を求めています。

- ①農学に留まらず、生命、生態系など、生物学に関する素養と化学、数学に関する基礎学力を身につけている。
- ②農業および関連産業で活躍するために、柔軟な思考力と豊かな表現力を備えている。
- ③農業問題、環境問題などを主体的、協働的に学ぶ意欲を有している。

動物科学科※1

動物科学科では、動物や動物関連産業に興味を持ち、将来の人生設計に生かすためにそれらに関わる知識・技能を身につけ、世界的な視野に立って活躍したいという意欲のある人材を求めている。

- ①本学科での専門科目の理解に必要な知識、特に生物、化学、数学、並びに英語の基礎的な学力を身につけている人。
- ②生命の尊厳や倫理を学び多様な価値観を受け入れられる豊かな心を育み、深い洞察力を持ち、的確な判断ができる人。
- ③動物に強い関心を持ち、動物を通して生命現象の本質を追求する意欲があり、何事にも真摯な態度で臨み、これを活用して人類の食料・環境・健康に貢献する意欲を持っている人。
- ④動物の生命・制御科学ならびに機能・生産科学に関する技能を修得するための実験・実習・演習に積極的に取り組み、自分の考えを持ちそれをしっかり他人に伝える表現力を持っている人。

生物資源開発学科※2

生物資源開発学科では、農用動植物のみならず、野生の動植物を含め、農業生態系やそれをとりまく里地・里山の環境から自然生態系に至る生物の多様性に興味をもち、その保全・管理から生物資源としての開発や利活用を通じて、未来に安心して託せる地球環境の保全と持続可能な社会づくりに貢献しようとする意欲を持った人材を求めている。

- ①生命、生物多様性など、生物学に関する素養を身につけた人。
- ②環境に配慮した農業や生物多様性の保全などの環境問題や野生の動植物を含む生物多様性の解明、各種生物資源の保全や管理、開発などに積極的に取り組む意欲のある人。
- ③農業及び環境関連産業、教育普及分野で活躍しようとする意欲のある人。

デザイン農学科※2

デザイン農学科では、生物素材や農の多面的機能を利用して、豊かで持続可能な社会を構築していくことに意欲をもった人材を求めている。

- ①自然科学の知識に留まらず、幅広い科目の基礎学力を身につけている人。
- ②日本および世界が直面している社会的な課題に関心を持ち、その解決に貢献する意欲を有している人。
- ③従来の生産科学に特化した農学だけではなく、工学、医学、福祉、生活科学などの幅広い関連分野を含めて俯瞰的に学ぶ姿勢を有している人。

応用生物科学部

農芸化学科※1

農芸化学科は、化学もしくは生物の基礎力を持ち、化学と生物を統合した知識や技術を大学で身につけて、持続可能な社会システムを維持しながらより豊かな生活を提案する意欲を有し、将来、化学・食品・農業分野の技術者・教育者として指導的立場に立って活躍することを目指す、次のような学生を求めています。

- ①作物生産からその利用までを支える技術の科学的基盤に興味を持ち、生物と化学の研究を通じて将来の技術革新に貢献したいという意欲がある。
- ②高校化学を履修し、化学の知識と技術が作物生産からその利用までの諸問題の解決に役立つことを理解している。
- ③作物生産からその利用までの過程を理解するのに必要な高校生物を履修し、そこで生じる問題を解決するためには、化学の知識と技術が必要であることを理解している。
- ④課題研究や実験・実習を通じて好奇心や考察力を養い、自分の考えを論理的な文章として他人に伝えることができる。

醸造科学科

醸造科学科は、微生物の生命活動により生じる発酵現象に興味を持ち、国内外における伝統的な微生物利用技術に関心を示し、これを論理的に科学することで、微生物を利用した技術開発や問題解決を行うことを志向する人材の養成を目指しています。これにより、将来、酒類・食品製造、環境浄化、エネルギー開発等、微生物利用分野の技術者・事業者として指導的立場に立って活躍することを目指す、次のような学生を求めています。

- ①高等学校において、化学および生物の授業を履修し、その内容を十分に理解・修得している。日本語の文章能力に優れ、適切な読解力および論理的な記述力を身につけている。高等学校卒業時に求められている数学および英語の能力を有している。
- ②微生物の示す発酵現象に関心を持ち、これを酒類・食品製造、環境浄化・エネルギー開発などに利用する分野で活躍する意欲を示している。

- ③実験・実習・研究等を通じた学びに強い関心があり、主体的かつ多様な人々と協動的に学ぶ姿勢を示している。
- ④ある事象に対して多面的かつ客観的に観察し、論理的に解析し、主体的に考察し、適切に他者に伝えることができる。

食品安全健康学科

食品安全健康学科は、生命に直結する「食の安全・安心」と「食の機能と健康」に興味を持ち、これを論理的に科学することで目の前のあらゆる困難な課題を解決する意欲を有し、将来、食品関連の技術者・教育者・行政官として指導的立場に立って活躍することを目指す、次のような学生を求めています。

- ①高等学校において化学および生物学の授業を履修し、内容について十分に理解している。また、語学においては、日本語・英語の双方について、文章の読解力、論理的な記述力を身につけている。
- ②主観的思考に捕らわれず、客観的事実を受け入れることにより事象における結果を判断できる。
- ③「食の安全・安心」と「食の機能と健康」に普段から関心を持ち、未解決の課題に対し、自らが参加して解決したいという強い意欲を有する。
- ④実験研究に興味があり、自らが中心となって、多様な人々と協働してその研究を実施する能力を有し、結果を社会に向けて発信できる。

栄養科学科

栄養科学科は、細胞や動物を対象とする食品栄養学分野とヒトを対象とする人間栄養学分野で、人々の健康に好ましい機能を与える食品や、その成分と生体が有する様々な機能との相互作用について追究しています。従って、食・栄養・健康に興味を持ち、管理栄養士の資格を活かして科学的根拠に基づいた食・栄養・健康の情報を活用し、様々なライフステージの人々に対し、健康の保持・増進、疾患の予防・改善、生活の質の向上に積極的に貢献し、また貢献する意欲を持ち、さらに、人間栄養学の知識を活かし、食品を消費の面から捉える能力を備え、将来、病院や介護施設の保健医療スタッフ・行政官・食品関連企業で指導的立場に立って活躍することを目指す、次のような学生を求めています。

- ①農学と医学を基盤とした食品学、栄養学に興味を持ち、学習意欲が旺盛で、管理栄養士として社会に貢献したいという意欲がある。
- ②高等学校において、食品学、栄養学を学ぶ上で基礎となる化学および生物学の授業を履修し、内容について理解・修得している。さらに国語や英語は、文章の読解力、論理的な記述力を身につけている。コミュニケーションを図るための基礎となる高等学校卒業時に求められている数学や現代社会・日本史などの社会科の能力を有している。
- ③社会が抱える健康上の課題とニーズを適切に捉え、科学的根拠の探索、情報の活用・発信のための研究に真摯に取り組むことができる。
- ④人々の健康に強い関心を持ち、豊かな人間力、コミュニケーション力を持っている。

生命科学部

バイオサイエンス学科

バイオサイエンス学科では、まず生命科学に強い興味を持ち、さらに環境問題・健康などにも興味を持つことにより、グローバルな視点でこれらの問題解決にチャレンジする人材を育成します。そのため、次のような学生を求めています。

- ①生命科学に関する知識を学習・理解し、それを応用することができる。
- ②幅広い視野から問題意識を持ち、論理的に考えることができる。
- ③生命科学を基盤に食料・健康・環境等に強い関心を持ち、それらの問題解決に意欲的に取り組むことができる。
- ④実験・実習・演習等通して学びに強い関心があり、多様な人々と協働して学ぶ姿勢を有している。
- ⑤正しい技術を身につけ、自分の知識や考え方を的確に表現し伝えることができる。

分子生命化学科

分子生命化学科は、理数系科目に優れ、論理性・客観性に基づいた判断が可能であり、高い倫理観に裏付けされた学習意欲を持ち、農学・生命科学領域に学びと生活を指向する人材の育成を目指します。そのため、次のような学生を求めています。

- ①Newton以来の伝統的科学的科学に興味と学習意欲があり、高次自己組織体としての生物への応用を考えている。
- ②農学・生命領域の科学・技術に関心があり、本質を捉えた学びを希望している。
- ③現在、人間の生活圏にある様々な問題に対し、普遍的な思考・技術体系に従って抜本的な解決を与えようと考えている。

分子微生物学科

分子微生物学科では、目に見えないミクロの世界で起こる生命現象に強い興味を持ち、さらには微生物が関与する様々な生命活動を幅広く認識し、未知の研究領域を積極的に開拓することができる人材を育成します。そのため、本学科では、次のような学生を求めています。

- ①微生物だけでなく、植物や動物、また、分子変化は化学反応であるため、化学を含めた自然科学的基礎学力を修得する意欲を有している。
- ②調査能力、読解力、発信力、コミュニケーション能力に対して積極的に学ぶ姿勢を有している。

地域環境科学部

森林総合科学科

森林総合科学科は、広義の農学を基礎として、本学のアドミッション・ポリシーが掲げる「環境」分野への貢献のために、広く各科目を学んだ者のうち、次のような学生を求めています。

- ①農林業、木材・特用林産物利用、環境保全・防災、農山村地域等、広く森林に関わるものごとに興味・関心を有している。
- ②それらについて幅広い知識への関心や柔軟な思考能力を身につける意欲を有している。
- ③みどり豊かな国土と健全な地域社会の創造に向けた問題発見能力や問題解決能力を身につけることを希望している。
- ④それらの実現に向けてチャレンジする意欲を有している。

生産環境工学科

生産環境工学科は、「食料」、「環境」、「エネルギー」、「資源」をテーマに、環境に配慮した農業生産を支える工学的な技術開発に挑戦し、循環型社会の創造に貢献する人材を養成しています。そのため、本学科では、次のような学生を求めています。

- ①英語の基礎学力を有し、数学、物理、化学、生物のうち一つ以上の科目を受験科目として学んでおり、農業生産およびその環境保全に関心がある。
- ②ある問題についての現状や原因、対策について、限られた情報だけから判断することなく、関連領域に好奇心を持ち多面的に考えることができる。
- ③数学と力学、情報技術について関心がある、または本学科が対象とする問題解決のためにそれらを学ぶ意欲があり、自分から学習に臨むことができる。また、現場への調査をいとわないなど行動力がある。
- ④積極的に自己をアピールでき、かつ他の人とのコミュニケーションが取れる。
- ⑤学部在学中に、工学的な考え方や技術を身につけ、自分の将来計画を考えることができる。

造園科学科

造園科学科は、本学のアドミッション・ポリシーを踏まえ、「環境」と「緑」の分野に挑戦するため、次のような学生を求めています。

- ①自然、緑（みどり）、生きもの、環境、まちづくり、景観、デザイン、生活、健康、文化、歴史などへの興味と、自然科学・社会科学・人文科学の知識を有している。
- ②人間と自然が共生した空間や環境を実現するための植物・生物・地域・歴史に関する知識と、論理的思考方法、コミュニケーション能力などの技術を備えた造園家、造園技術者として、地域社会へ貢献することを目指している。

地域創成科学科

地域創成科学科は、広範囲におよぶ農山村地域を対象として課題を解決するため、本学部の教育研究において数十年に亘って培ってきたノウハウを結集させ、林学・農業工学・造園学を融合した新しい教育研究システムを学ぶことによって、地域環境科学に関連する幅広い専門的な知識と技術を身につけ、それらの知識・技術を運用できるマネジメント能力を持った「地域社会の担い手・リーダーとなる人材」を育成します。そのため、次のような学生を求めています。

- ①地域づくりに強い好奇心・関心を持っており、それに関連する専門知識や技術を修得するための基礎的学力を有している。
- ②持続可能な地域づくりに向けて、広い視野を持ち、他者と協力して積極的に行動することができる。

国際食料情報学部

国際農業開発学科

国際農業開発学科では、環境保全に配慮した農業・農村開発を推進するために必要な教育・研究を行うとともに、グローバルな視点で農業開発を実践する人材を養成します。そのため、本学科では、次のような学生を求めています。

- ①日本の高等学校卒業程度の英語、理科系科目、国語、社会系科目の基礎学力と必要な知識を修得している。
- ②開発途上国の農業・農村開発に関心があり、国際協力のために積極的に活動する意欲や、国際社会に貢献する希望を有している。
- ③異文化理解のための柔軟な思考ができ、多様な人々と協働するためのコミュニケーション力を有している。

食料環境経済学科

食料環境経済学科は、社会科学の手法を用いて、「農業」、「食料」および「環境」を取り巻く課題を地域的・国民的視点さらには国際的視点から究明し、もって「新たなフードシステムの構築」および自然と人間の共生を軸とした「持続的な循環型社会の構築」に資する人材を養成します。そのため、本学科では、次のような学生を求めています。

- ①食料環境経済学を学ぶにあたり、文科系科目に対する興味・関心と基礎的な学力を有している。
- ②食べ物の生産・販売・消費や環境などに関心を持ち、地域社会や国際社会のビジネスや公的分野、教育分野で活躍する意欲を有している。
- ③食料・農業・環境にかかわる現場での実習や演習等を通じた学びに強い関心があり、共同で議論し研究する姿勢を有している。
- ④実社会に生じている新しい動きや問題点を見つけ出し、実証的・理論的に分析して自分の考えをまとめ、他者との議論を行うことができる。

国際バイオビジネス学科

国際バイオビジネス学科では、食料の生産、加工、流通等にかかわる経営管理やマーケティング、情報処理などの知識を身につけた農業・食品系企業の経営幹部を目指し、国内外で広く活躍したいと考える人材を養成します。そのため、本学科では、次のような学生を求めています。

- ①入学後の修学に必要な基礎学力を有している。具体的には高等学校で履修する国語、数学、外国語、社会、理科などの基本的な教科について内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。
- ②物事を多面的かつ論理的に考察することができ、自分の考えを的確に表現し伝えることができる。
- ③食料の生産、加工、流通等にかかわる経営管理・マーケティング、情報処理等に関心を持ち、農や食の分野に積極的に貢献する意欲・態度を有している。

国際食農科学科

国際食農科学科では、伝統的な食農文化の継承や開発により、地域社会や世界に貢献する人材を育成します。そのため、本学科では、次のような学生を求めています。

- ①日本の多様な食農文化を継承し、より付加価値の高い農産物等の食材の生産、加工、流通に貢献することを目指している。
- ②地域社会が伝統的に育んできた食農文化を継承し、活用をコーディネートし、多様な産業や活動の支援に貢献することを目指している。
- ③食農教育を通じた文化の継承とともに、新たな食農文化を創造し、地域から世界に向けて展開・発信することを目指している。

生物産業学部

北方圏農学科※1

北方圏農学科は、生物産業（生産-加工-流通・ビジネス）と自然環境の共生という学部共通の学びを基盤とし、生物資源や自然資源が豊富なオホーツク圏において、食糧資源の生産と管理、生態系の保全、生物資源の機能などに興味を持ち、21世紀型の持続的循環社会に必要な自然と調和した食料生産や自然資源の保全に貢献できる意欲的な人材を養成します。そのため、本学科では、次のような学生を求めています。

- ①広い視野で地域や社会に貢献する意志を持ち、明確な問題意識と問題解決に対する強い意欲を有している。
- ②心身ともに充実しており、地域や場所を問わず積極的に北方圏農学を学ぶ力を有している。
- ③実験や実習等を通じ、仲間や地域の人々との調和を大切に、協働する姿勢と自分の考えを他者に伝えるコミュニケーション能力を有している。
- ④北方圏農学を学ぶ上で必要な「英語」、「国語」、「数学」、「生物」および「化学」の基礎学力を修得している。

海洋水産学科※1

海洋水産学科は、生物産業（生産-加工-流通・ビジネス）と自然環境の共生という学部共通の学びを基盤とし、水圏の生物や生態系そして環境はもちろん、これらの保全や増養殖にも興味を持ち、オホーツク海から地球全体の生物、生態系や環境に関する問題の解決に積極的に取り組むことのできる意欲を持った人材を養成します。そのため、本学科では、次のような学生を求めています。

- ①水圏における生物や生態系、これをとりまく環境に関する様々な問題に強く興味を持ち、自らの力で積極的に解決の糸口を探ることができる。
- ②得られた知識をもとに、様々な自然現象について創造的に深く考えて、自らの考えを的確にまとめることができる。
- ③与えられた様々な課題について自ら考えたことを、自らの言葉を用いて、多くの人々に平易に説明することができる。
- ④「生物」、「化学」、「数学」など自然科学に関する科目はもちろん、「国語」や「英語」についても基礎的学力を身につけ、それを応用することができる。

食香粧化学科※1

食香粧化学科は、生物産業（生産-加工-流通・ビジネス）と自然環境の共生という学部共通の学びを基盤とし、生物資源の食品や香料、化粧品への「加工・利用」の学びを通して、持続的循環社会におけるニーズや生活様式の多様化、産業構造の多角化に対応・貢献できる意欲的な人材を養成します。そのため、本学科では、次のような学生を求めています。

- ①生物資源や地域資源を活用する食香粧化学に関心があり、社会貢献に対する強い意欲のもと諦めない心を持って物事に自発的に取り組める。
- ②生物産業および6次化産業における「加工」の役割を考え、それにかかわる学問の探求に関心がある。
- ③課題解決のために必要な思考力、コミュニケーション能力を有している。
- ④食香粧化学を学ぶ上で求められる「英語」、「国語」、「数学」、「生物」および「化学」の基礎学力と必要な知識を修得している。

自然資源経営学科※1

自然資源経営学科は、生物産業（生産-加工-流通・ビジネス）と自然環境の共生という学部共通の学びを基盤とし、北海道オホーツク地域のフィールド環境を活かして、生物産業を中心とした経営体の持続的発展と地域ビジネス創造、産業間・農商工連携の支援手法、6次産業化支援プログラム、さらに社会の要請する課題やニーズに対応できる分析力や能力を兼ね備えた起業家ならびに生物産業における新しい市場を創出して地域社会に貢献できる人材を養成します。そのため、本学科では、次のような学生を求めています。

- ①本学の教育理念である実学主義のもとで、将来、地域や組織のリーダーとして社会に貢献したいという強い意思を有している。
- ②生物産業の持続的発展や自然環境との共生に関心を持ち、明確な問題意識と強い学修意欲を有している。
- ③心身共に健全で自立した社会生活ができ、人間関係の構築を可能にするコミュニケーション能力を有している。
- ④高校までの基礎学力を修得し、さらに社会的な関心と知識を有している。

※1 2018年4月名称変更

※2 2018年4月開設

出願から入学手続までの流れ

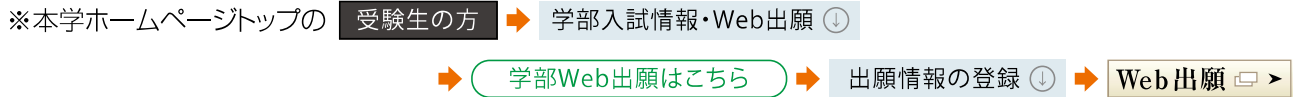
一般入試 A日程

『大学出願ネット』への登録は10月2日(月)から、
出願は1月4日(木)からです。

一般入試 B日程

『大学出願ネット』への登録は10月2日(月)から、
出願は2月9日(金)からです。

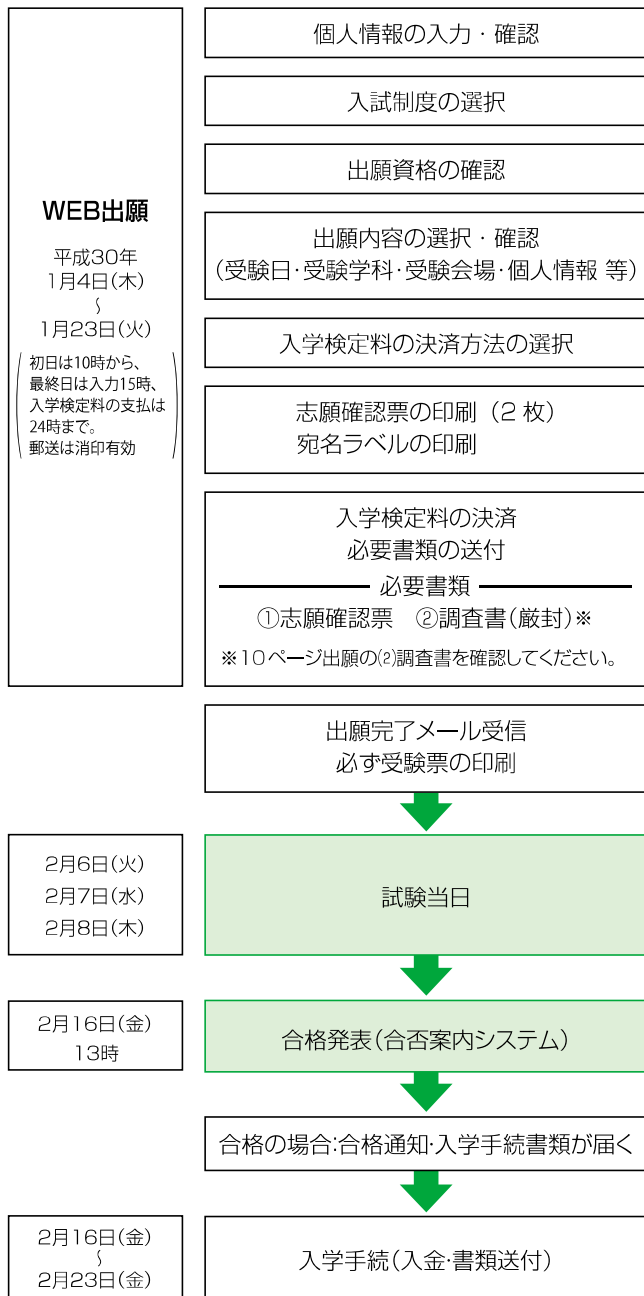
『大学出願ネット』を表示 ※『大学出願ネット』は下記の手順で表示できます。



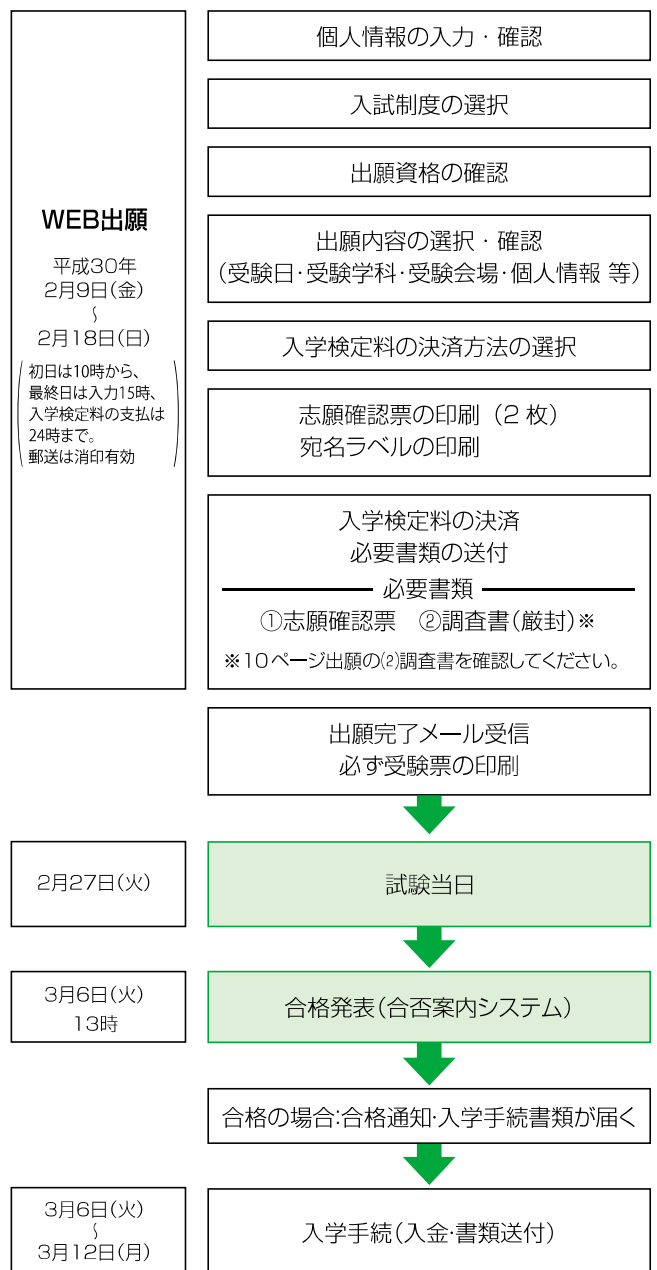
新規登録(『大学出願ネット』から登録)

※大学出願ネットは『高校生新聞』を発行する株式会社スクールパートナーズが運営するWEB出願サービスです。

注) 推薦入試 (WEB出願) を受験した方は、「入試制度の選択」から入力をしてください。



注) 推薦入試 (WEB出願)、センター試験利用入試前期および、
一般入試 A日程を受験した方は、「入試制度の選択」から入力をしてください。



2月6日(火)
2月7日(水)
2月8日(木)

2月16日(金)
13時

2月16日(金)
↓
2月23日(金)

2月27日(火)

3月6日(火)
13時

3月6日(火)
↓
3月12日(月)

出願資格

本学、入学者の受入方針（アドミッション・ポリシー）を理解のうえ、以下の①～⑧のいずれかに該当する者。

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者および平成30年3月31日までに卒業見込の者。
- ②特別支援学校の高等部又は高等専門学校3年次を修了した者および平成30年3月31日までに修了見込の者。
- ③外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および平成30年3月31日までに修了見込の者。（事前の出願資格の確認が必要となります。出願に先立ち12月8日（金）までに必ず入試センターにお問い合わせください。国により教育制度が異なるため、確認の結果、出願を認められないことがあります。）
- ④我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者および平成30年3月31日までに修了見込の者。
- ⑤高等学校と同等と文部科学大臣から認定された在外教育施設の課程を修了した者および平成30年3月31日までに修了見込の者。
- ⑥文部科学大臣から指定された専修学校の高等課程を修了した者および平成30年3月31日までに修了見込の者。
- ⑦高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格および平成30年3月31日までに合格見込の者で、平成30年3月31日までに18歳に達する者。
- ⑧本学において個別の入学資格審査により認められた者で平成30年3月31日までに18歳に達する者。（個別の入学資格審査を必要とする場合は、出願に先立ち12月8日（金）までに必ず入試センターにお問い合わせください。）

概 要

- 全学部・全学科ともに一般入試A日程、B日程を実施します。
- 一般入試A日程、B日程の試験は、指定科目（配点100）／選択科目Ⅰ（配点100）／選択科目Ⅱ（配点100）の3科目で、計300点満点で判定します。

出願の特徴

- 一般入試A日程、B日程とも同一試験日に複数学部・学科の併願が可能です。
- 一般入試A日程は、2月6日、7日、8日の3日間の試験日から受験日を選ぶことができます。
- 2月6日、7日、8日の3日間の試験日において、同一の学科を複数日（最大3日間）受験することができます。結果によっては同一学科で最大3通の合格通知が届くこととなります。また、受験日ごとに異なる学科を受験することも可能ですし、1日に複数学科出願することが可能ですので、1日に最大23学科に出願することもできます。ただし、選択科目が共通である必要があります。

入試日程

東京農業大学【農学部／応用生物科学部／生命科学部／地域環境科学部／国際食料情報学部／生物産業学部】

	出願期間	試験日	学 部	学 科	試験会場	合格発表	入学手続期間
A日程	WEB出願 平成30年 1月4日(木) ～ 1月23日(火) 初日は10時から、 最終日は入力15 時、入学検定料の 支払は24時まで。 郵送は消印有効	平成30年 2月6日(火)	農 学 部	農学科・動物科学科*1・生物資源開発学科*2・ デザイン農学科*2	札幌 盛岡 仙台1 水戸 宇都宮 高崎 大宮 松戸 津田沼 池袋 立川 町田 横浜 新潟 金沢 松本 静岡 名古屋 京都 大阪 高松 広島 福岡 宮崎 世田谷キャンパス 北海道オホーツクキャンパス	平成30年 2月16日(金) 13時	平成30年 2月16日(金) ～ 2月23日(金) 郵送のみ (消印有効)
			応 用 生 物 科 学 部	農芸化学科*1・醸造科学科・ 食品安全健康学科・栄養科学科			
			生 命 科 学 部	バイオサイエンス学科・分子生命化学科・ 分子微生物学			
			地 域 環 境 科 学 部	森林総合科学科・生産環境工学科・ 造園科学科・地域創成科学科			
			国 際 食 料 情 報 学 部	国際農業開発学科・食料環境経済学科・ 国際バイオビジネス学科・国際食農科学科			
			生 物 産 業 学 部	北方圏農学科*1・海洋水産学科*1・ 食香粧化学科*1・自然資源経営学科*1			
		平成30年 2月7日(水)	農 学 部	農学科・動物科学科*1・生物資源開発学科*2・ デザイン農学科*2			
			応 用 生 物 科 学 部	農芸化学科*1・醸造科学科・ 食品安全健康学科・栄養科学科			
			生 命 科 学 部	バイオサイエンス学科・分子生命化学科・ 分子微生物学			
			地 域 環 境 科 学 部	森林総合科学科・生産環境工学科・ 造園科学科・地域創成科学科			
			国 際 食 料 情 報 学 部	国際農業開発学科・食料環境経済学科・ 国際バイオビジネス学科・国際食農科学科			
			生 物 産 業 学 部	北方圏農学科*1・海洋水産学科*1・ 食香粧化学科*1・自然資源経営学科*1			
		平成30年 2月8日(木)	農 学 部	農学科・動物科学科*1・生物資源開発学科*2・ デザイン農学科*2			
			応 用 生 物 科 学 部	農芸化学科*1・醸造科学科・ 食品安全健康学科・栄養科学科			
			生 命 科 学 部	バイオサイエンス学科・分子生命化学科・ 分子微生物学			
			地 域 環 境 科 学 部	森林総合科学科・生産環境工学科・ 造園科学科・地域創成科学科			
			国 際 食 料 情 報 学 部	国際農業開発学科・食料環境経済学科・ 国際バイオビジネス学科・国際食農科学科			
			生 物 産 業 学 部	北方圏農学科*1・海洋水産学科*1・ 食香粧化学科*1・自然資源経営学科*1			

	出願期間	試験日	学 部	学 科	試験会場	合格発表	入学手続期間
B日程	WEB出願 平成30年 2月9日(金) ～ 2月18日(日) 初日は10時から、 最終日は入力15 時、入学検定料の 支払は24時まで。 郵送は消印有効	平成30年 2月27日(火)	農 学 部	農学科・動物科学科*1・生物資源開発学科*2・ デザイン農学科*2	札幌 仙台2 水戸 高崎 大宮 松戸 津田沼 池袋 横浜 名古屋 大阪 福岡 世田谷キャンパス 厚木キャンパス 北海道オホーツクキャンパス	平成30年 3月6日(火) 13時	平成30年 3月6日(火) ～ 3月12日(月) 郵送のみ (消印有効)
			応 用 生 物 科 学 部	農芸化学科*1・醸造科学科・ 食品安全健康学科・栄養科学科			
			生 命 科 学 部	バイオサイエンス学科・分子生命化学科・ 分子微生物学			
			地 域 環 境 科 学 部	森林総合科学科・生産環境工学科・ 造園科学科・地域創成科学科			
			国 際 食 料 情 報 学 部	国際農業開発学科・食料環境経済学科・ 国際バイオビジネス学科・国際食農科学科			
			生 物 産 業 学 部	北方圏農学科*1・海洋水産学科*1・ 食香粧化学科*1・自然資源経営学科*1			

※1 2018年4月名称変更 ※2 2018年4月開設

募集人員・試験科目一覧

一般入試A日程・B日程

選択Ⅰ・Ⅱについては●●の表記された科目から1科目選択

東京農業大学【農学部／応用生物科学部／生命科学部／地域環境科学部／国際食料情報学部／生物産業学部】

学部・学科	科目	募集人員		指定	選択Ⅰ (1科目選択)			選択Ⅱ (1科目選択)					
		A 日 程	B 日 程	英 語 注)1	国 語 総 合 注)2	数 学 Ⅱ ・ 数 学 B 注)3	生 物 基 礎	生 物 基 礎	物 理 基 礎	日 本 史 B	地 理 B	世 界 史 B	現 代 社 会
農学部	農学科	89	9	●	●	●	●	●					
	動物科学科 ^{*1}	80	8	●	●	●	●	●					
	生物資源開発学科 ^{*2}	72	8	●	●	●	●	●					
	デザイン農学科 ^{*2}	72	7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
応用生物科学部	農芸化学科 ^{*1}	87	5	●	●	●	●	●					
	醸造科学科	87	5	●	●	●	●	●					
	食品安全健康学科	87	5	●	●	●	●	●					
	栄養科学科	76	5	●	●	●	●	●					
生命科学部	バイオサイエンス学科	88	4	●	●	●	●	●	●				
	分子生命化学科	85	4	●	●	●	●	●	●				
	分子微生物学科	78	5	●	●	●	●	●	●				
地域環境科学部	森林総合科学科	65	7	●	●	●	●	●	●		●		●
	生産環境工学科	66	6	●	●	●	●	●	●		●		
	造園科学科	64	7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	地域創成科学科	41	5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
国際食料情報学部	国際農業開発学科	77	8	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	食料環境経済学科	90	9	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	国際バイオビジネス学科	76	7	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	国際食農科学科	46	5	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
生物産業学部	北方圏農学科 ^{*1}	52	6	●	●	●	●	●	●				
	海洋水産学科 ^{*1}	34	5	●	●	●	●	●					
	食香粧化学科 ^{*1}	41	4	●	●	●	●	●					
	自然資源経営学科 ^{*1}	33	6	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

注) 1 英語は筆記試験のみ。コミュニケーション英語基礎、コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲおよび英語表現Ⅰ・Ⅱを出題範囲とする。

注) 2 国語は漢文を除く

注) 3 数学Bは数列およびベクトルを出題範囲とする。

※1 2018年4月名称変更

※2 2018年4月開設

出願

1. 出願に必要な書類

(1)志願確認票 ○「大学出願ネット」の入学検定料の決済方法の選択が完了すると、「出願状況一覧」より「志願確認票」、「宛名ラベル」がダウンロードできるようになります。「志願確認票」はA4用紙で2枚印刷し、1枚を本人控えに、1枚を必要書類と「宛名ラベル」を貼付した封筒に同封して送付してください。

※「宛名ラベル」は市販の角5サイズ以上の封筒に貼付して、使用してください。なお、センター試験利用入試前・後期、一般入試A日程・B日程のうち同時に2つ以上の入試制度を出願される場合、封筒は1通で結構です。

(2)調査書 平成29年10月1日以降に発行のもの。(既卒者は卒業後発行されたものであれば可)
(厳封)

○文部科学省指定の様式により出身学校が作成した大学受験に用いる調査書で「評定平均値欄」「成績概評」を記入したもの(発行責任者が厳封したものに限り)。留学で3年間のうち成績の記入できない年次がある者については、学校長が修得を認定した単位数を記入し、認定の元となる成績証明書の原本(学校長が原本証明した書類でもよい)を添付してください。

○調査書は、本年度の本学WEB出願入試(推薦入試、大自然に学ぶ北海道入試、センター試験利用入試前・後期、一般入試A日程・B日程)で1通を送付いただきます。

○本年度、推薦入試を出願した方は、以降の入試で調査書の送付は不要です。

例)送付に必要な書類は下の表を参考にしてください。

○は送付必要 ×は必要なし

出願状況による提出書類	センター試験利用入試			一般入試				センター試験利用入試		
	前期			A日程		B日程		後期		
	志願確認票	調査書	センター試験成績請求票	志願確認票	調査書	志願確認票	調査書	志願確認票	調査書	センター試験成績請求票
推薦入試(WEB出願)出願後に各入試制度のみ出願	○	×	○	×	×	×	×	○	×	○
推薦入試(WEB出願)出願後にセンタ前+一般Aを出願	○	×	○	×	×	—	—	—	—	—
推薦入試(WEB出願)出願後にセンタ前+一般A+一般Bを出願	○	×	○	×	×	×	×	—	—	—
推薦入試(WEB出願)出願後にセンタ前+一般A+一般B+センタ後を出願	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×
各入試制度のみ出願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
センタ前+一般Aを出願	○	○	○	×	×	—	—	—	—	—
センタ前+一般Bを出願	○	○	○	—	—	×	×	—	—	—
センタ前+センタ後を出願	○	○	○	—	—	—	—	×	×	×
一般A+一般Bを出願	—	—	—	○	○	×	×	—	—	—
一般A+一般B+センタ後を出願	—	—	—	○	○	×	×	○	×	○
一般A+センタ後を出願	—	—	—	○	○	—	—	○	×	○
一般B+センタ後を出願	—	—	—	—	—	×	×	○	○	○
センタ前、一般A、一般B、センタ後を出願後に同一入試を追加出願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

試験名は略称です。センタ前=センター試験利用入試前期、センタ後=センター試験利用入試後期

一般A=一般入試A日程、一般B=一般入試B日程

○各書類の氏名が現在(出願時に入力された氏名)と異なる場合は、本人であることを証明する公的な書類を添付してください。

○学校卒業後5年以上経過し、出身学校で調査書が発行できない場合は、卒業証明書を同封してください。

○高等学校卒業程度認定試験に平成30年3月31日までに合格または合格見込の者(大学入学資格検定合格者を含む)は、調査書に代わり「合格成績証明書」が必要となります(合格見込者は、合格見込成績証明書)。

○入学後、出願書類の記載内容が故意に事実と反していることが判明した場合には退学を命じます。

○身体の機能に不自由な箇所のある出願者は、試験において特別な配慮を必要とする場合がありますので、願書受付期間の開始までに必ず東京農業大学入試センター(電話 03-5477-2226)に申し出てください。

2. 入学検定料

- (1)金額 ○同日に複数学科を出願する場合は、最初の1学科が30,000円、2学科目以降は1学科につき15,000円になります。センター試験利用入試とは金額が異なりますので、注意してください。

一般入試A日程において、複数日に出願する場合、2月7日に農学科、国際農業開発学科、北方圏農学科の3学科、2月8日に農学科、動物科学科の2学科に出願する場合の入学検定料は、下記の通り、105,000円となります。

例：2月7日		2月8日		合計
農学科・国際農業開発学科・北方圏農学科の計3学科	農学科・動物科学科の計2学科			
1学科目 30,000円	1学科目 30,000円			
2学科目 15,000円	2学科目 15,000円			
3学科目 15,000円				
<hr/>	<hr/>			
計 60,000円	計 45,000円			105,000円

(2)入学検定料に係わる事務手数料

入学検定料	クレジットカード	コンビニエンスストア	ペイジー	入学検定料	クレジットカード	コンビニエンスストア	ペイジー
30,000	700	350	500	180,000	4,000	650	550
45,000	1,100	350	500	195,000	4,400	650	550
60,000	1,400	600	500	210,000	4,700	650	550
75,000	1,700	600	500	225,000	5,000	650	550
90,000	2,000	600	500	240,000	5,400	650	550
105,000	2,400	650	500	255,000	5,700	650	550
120,000	2,700	650	500	270,000	6,000	650	550
135,000	3,000	650	500	285,000	6,400	650	550
150,000	3,400	650	550	300,000	6,700	*	700
165,000	3,700	650	550				

*コンビニエンスストアでの支払い可能金額は300,000円未満です。

(3)入金・決済方法

クレジットカード



VISA、Master Cardを利用して
ネット上でお支払いが可能です

※クレジットカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。

コンビニエンスストア



上記コンビニエンスストアで
お支払いが可能です

※最初にWEB上で手続きを行います。
※利用可能なコンビニエンスストアが増えた場合は、ホームページでお知らせします。

ペイジー



ペイジー対応のATMまたは
インターネットバンキング・モバイル
バンキングでお支払いが可能です

※事前契約が必要です。ご利用可能な銀行や郵便局は、ペイジーのホームページで事前にご確認ください。

※コンビニエンスストア・ペイジーを選択した場合は、画面上の支払票に記載されている内容を控えて、所定のATMやコンビニエンスストアなどの施設でお支払いください。

- (4)振込期間 ○A日程 平成30年1月4日(木)～1月23日(火)
○B日程 平成30年2月9日(金)～2月18日(日)
※支払期限は、入学検定料の決済方法の選択・登録した日の「翌々日の24時」です。ただし、出願期間最終日前日および最終日に登録した場合の支払期限は「出願期間最終日の24時」となります。

- (5)注意事項 ○必要書類送付用封筒に現金・小切手・郵便小為替などを同封したものは受付できません。
○入学検定料のほかに事務手数料がかかります。事務手数料は受験生負担となります。
○出願期限内に入学検定料の支払いがなかった場合は登録情報が無効になります。(氏名、連絡先などの個人情報情報は除きます)
○入学検定料の入金後は、登録内容の変更はできません。
○いったん納入された入学検定料および事務手数料の返金はできません。

3. 出願書類の提出

- (1)提出方法 ○市販の角5サイズ以上の封筒に、印刷した「宛名ラベル」を貼付し、必要書類を封入してください。
○出願書類の提出は、郵送となります。必ず郵便局の窓口から「簡易書留郵便の速達」で送付してください。
○複数の入試制度を同時に出願する場合、1つの封筒にすべての書類を同封してください。
- (2)出願期間 ○A日程 平成30年1月4日(木)～1月23日(火) 消印有効
○B日程 平成30年2月9日(金)～2月18日(日) 消印有効
- (3)注意事項 ○入学検定料・出願書類のいずれか一方でも出願期間を過ぎたり、不備がある場合には受付できません。
○入学検定料の支払完了後は受験学部・学科・受験会場の変更を認めません。

4. 受験票(各自印刷し、試験当日に持参)

- 必要書類の受理・入学検定料の入金が確認されると、登録されたメールアドレスに「出願完了メール」が送信されます。受信したメールの内容に従って、受験票をA4用紙に印刷し、試験当日に持参してください(受験票の記載内容を必ず確認してください)。記載内容の訂正をしたい場合は、大学出願ネットサポートセンター(電話 042-732-3951)までお問い合わせください。

5. 「出願状況一覧」から出願内容を確認

- 「大学出願ネット」の入学検定料の決済方法の選択が完了すると、「出願状況一覧」が作成されます。「出願状況一覧」では出願内容、入学検定料の入金状況および必要書類の提出の有無などを確認することができます。
※必要書類到着後、「写真」に不備があったり、書類が不足している場合は、「大学出願ネット」の「お知らせ」に不備内容がメールで送信されます。出願後は「受験票」が発行されるまで、こまめに「大学出願ネット」の「お知らせ」のチェックをお願いします。

出願における注意事項

①出願データの有効期限

登録された出願データは入学検定料の支払いがないまま支払期限(11ページ(4)振込期間の※を参照)を過ぎると無効となります。

(氏名、連絡先などの個人情報は除きます)

②漢字などの登録エラー

住所・氏名などの情報を入力する際、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになります。例)高、崎などその際は高→高、崎→崎のように、代わりの文字で入力してください。

③個人情報の変更

住所、連絡先などの個人情報は、ログイン後「登録情報」から変更したい情報の右横にある「変更する」から正しい情報を入力の上、変更依頼を送信してください。

④出願情報の変更(キャンセル(削除) ⇒ 再度出願登録)

志望学科や試験会場などを間違えて登録した場合、入学検定料を支払う前であれば、ログイン後「支払状況」からキャンセル(削除)し、再度正しい内容で出願登録を行ってください。

6. 受験生のための宿泊について

宿泊施設の紹介は、東京農業大学生協同組合で行っています。

東京農業大学生協ホームページ又は下記アドレスより、「日本旅行大学受験web宿泊プラン」から申し込むことも可能です。

<http://www.nta.co.jp/kokunai/season/coopyado/>

※2017年9月中旬から受付をおこなっています。申込みの際、クレジットカードが必要となります。

入試時期の宿泊は例年混雑します。予約の申込みは、早めをお願いいたします。

宿泊についてのお問い合わせは、下記へお願いいたします。

【問合わせ先】東京農業大学生協同組合(TEL.03-3427-5714)

【受付】月～金10時～17時 【休業】土・日・祝・12/26～1/8

試験日当日

1. 試験時間

○集合時間 9:30 (試験会場は9:00に開場します)

〈東京農業大学A日程・B日程〉

	1時限目	2時限目	3時限目
試験科目	指定	選択Ⅰ	選択Ⅱ
試験時間	10:00~11:00	11:30~12:30	13:30~14:30

○試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後30分以内に限り、受験を認めます。

その際は腕章をつけた本学係員の指示に従ってください。

○1科目でも欠席した場合は、当該受験日の受験は全て欠席となります。

また、各時限の遅刻限度30分を超過して欠席となった場合は、試験当日の欠席した科目以降の受験はできません。

2. 注意事項

- (1) 受験 ○一般入試ではすべての科目においてマークシートによる解答方式になります。答案記入には鉛筆またはシャープペンシル (黒色HB以上の濃いもの) を使用してください。また、訂正するときは、消しゴムを使用してください。
- 選択Ⅰおよび選択Ⅱについては、各時間にそれぞれ全学科分の全ての選択科目の問題を配付しますので、該当学科が選択可能とする科目からその場で選択してください。
- 試験時間中の途中退場は認めません。ただし、気分が悪くなったり受験が困難になったときは、試験監督に申し出てください。
- 試験会場では、試験問題の内容に関する質問には一切答えられません。
- (2) 持ち物 ○筆記用具 (HB以上の鉛筆またはシャープペンシル・消しゴム)
- 下敷き、ソロバン、電卓、定規、コンパス、計算・翻訳機能などを備えた時計などの使用はできません。
- 受験票は、試験開始時には必ず机の上に置いてください。受験票がないと受験できません。忘れた場合は腕章をつけた本学係員に申し出てください。
- 昼食はなるべく持参してください。昼食は試験場の教室でとることができます。
- 試験場の教室では携帯電話やそれに準じた機器の使用を禁止します。所持している場合は必ず電源を切り、机の上には置かないでください。
- 試験会場には時計がありませんので持参してください (ただし、辞書や電卓等の機能があるもの・秒針音のするもの・大型のものを除く)。

3. 不正行為について

(1) 次のことをすると不正行為となることがあります。

- ①カンニング (カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど) をすること。
- ②使用を認められていない用具を使用して問題を解答すること。
- ③試験時間の合図、もしくは試験監督者の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること。
- ④試験終了の合図、もしくは試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
- ⑤試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- ⑥試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末や携帯音楽プレーヤー等を身に付けていること。
- ⑦試験時間中に、携帯電話・時計・携帯音楽プレーヤーの音 (着信、アラーム、振動音等) を鳴らすこと。
- ⑧試験時間中に、問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑨試験室において、試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑩試験室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑪志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑫試験終了後、解答用紙を提出しないこと。

⑬その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

(2)不正行為が疑われる場合は、注意をすることや事情を聴取することがあります。

(3)不正行為と認められた場合は当日の入学試験の成績を含め、当該年度受験した本学のすべての入学試験の成績を無効とします。また翌日以降に行われる当該年度の本学入学試験の受験は認めません。上記いずれの場合も入学検定料は返還しません。

試験会場

1. 試験会場一覧

A 日程	B 日程
2月6日(火)～2月8日(木)	2月27日(火)
①札幌 ②盛岡 ③仙台1 ⑤水戸 ⑥宇都宮 ⑦高崎 ⑧大宮 ⑨松戸 ⑩津田沼 ⑪池袋 ⑫立川 ⑬町田 ⑭横浜	④仙台2 ⑤水戸 ⑦高崎 ⑧大宮 ⑨松戸 ⑩津田沼 ⑪池袋
⑮新潟 ⑯金沢 ⑰松本 ⑱静岡 ⑲名古屋 ⑳京都 ㉑大阪 ㉒高松 ㉓広島 ㉔福岡 ㉕宮崎 ㉖世田谷キャンパス ㉘北海道オホーツクキャンパス	⑭横浜 ⑲名古屋 ㉑大阪 ㉒福岡 ㉖世田谷キャンパス ㉗厚木キャンパス ㉘北海道オホーツクキャンパス

2. 試験会場の選択

○在住地域に関係なく、WEB出願時に、希望する試験会場を選択できます。

試験会場による合否判定の有利・不利は一切ありません。

○試験会場は各試験日ごとに選択できます。例えば、2月6日を世田谷キャンパス、2月7日を横浜、2月8日を池袋などといったことも可能です。

○入学検定料の決済後の試験会場の変更は出来ません。出願の際には試験会場は慎重に選ぶようにしてください。

各試験会場とも受験希望者が収容人数に達すると満席となり、選択できなくなります。満席の場合は他の選択可能な会場での受験となります。特に首都圏の会場(大宮、津田沼、松戸、池袋、立川、町田、横浜)は毎年満席となりますのでご注意ください。

3. 注意事項

○試験会場を下見する際は、交通機関・道順・所要時間・試験場の位置の確認にとどめてください。試験会場の校舎内に入ることとはできません。また、試験当日は、交通機関の混雑が予想されますので注意してください。車での入構はできません。

【注意】試験会場周辺において教育機関の名を騙り、アンケートと称して受験生に住所等の個人情報を記入させ、虚偽の合格通知を送付し入学金を騙し取ろうとする詐欺事件が発生しています。本学関係者を装った悪質な電報業者によるトラブルが生じています。このようなトラブルに対し本学では一切の責任を負いかねますので十分ご注意ください。

① 札幌会場

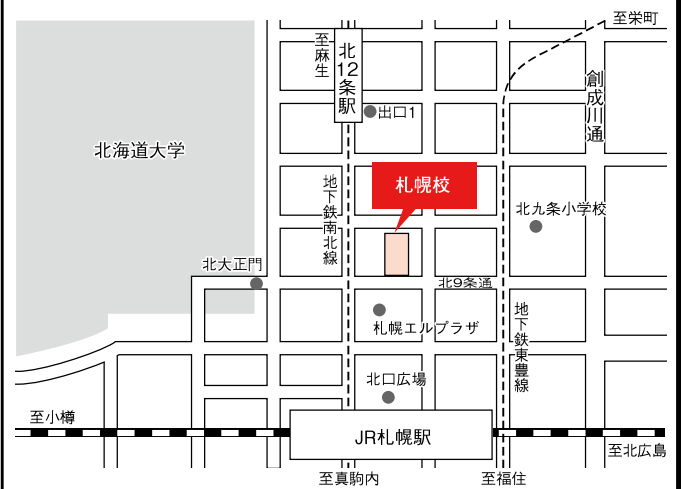
A日程 (2月6日、7日、8日)

B日程 (2月27日)

河合塾 札幌校

〈所在地〉
札幌市北区北9条西3-3

- 〈交通〉
- JR札幌駅下車 北口徒歩4分
 - 地下鉄南北線・東豊線/さっぽろ駅下車 徒歩5分
 - 地下鉄南北線/北12条駅下車 出口1 徒歩5分



② 盛岡会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

岩手県産業会館

〈所在地〉
盛岡市大通1-2-1

- 〈交通〉
- JR盛岡駅下車 徒歩15分



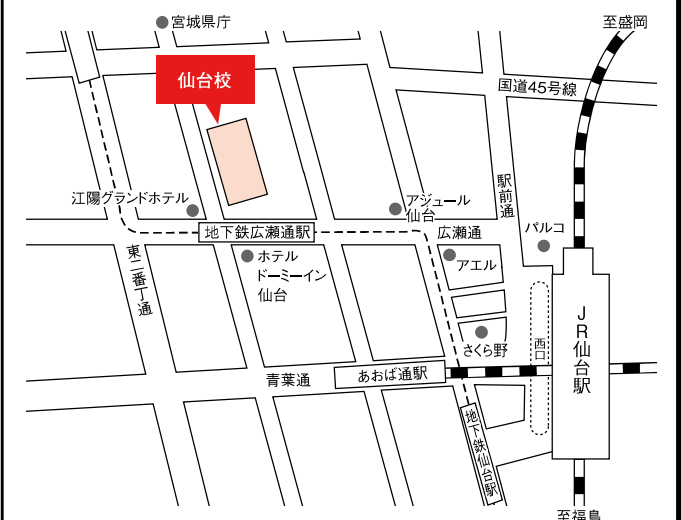
③ 仙台会場1

A日程 (2月6日、7日、8日)

河合塾 仙台校 ベリスタ館

〈所在地〉
仙台市青葉区本町2-12-12

- 〈交通〉
- JR仙台駅下車 西口徒歩10分
 - JR仙石線/あおば通駅下車 出入口1 徒歩5分
 - 地下鉄南北線/広瀬通駅下車 西1番出口 徒歩1分



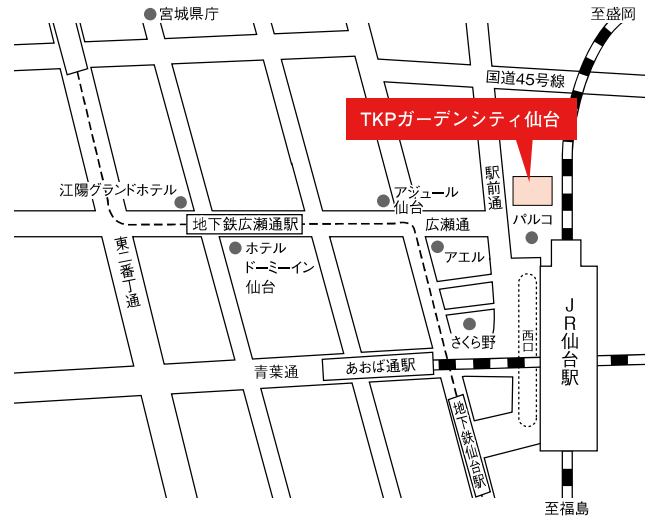
④ 仙台会場2

B日程 (2月27日)

TKPガーデンシティ仙台

〈所在地〉
仙台市青葉区中央1-3-1

- 〈交通〉
- JR東北本線 仙台駅 西口徒歩2分
 - JR仙石線／あおば通駅下車 北8出口 徒歩2分
仙台駅東西地下自由通路経由
 - 仙台市営南北線／仙台(地下鉄)駅下車 北8出口 徒歩2分
仙台駅東西地下自由通路経由
 - 仙台市営南北線／広瀬通駅下車 東1出口 徒歩5分



⑤ 水戸会場

A日程 (2月6日、7日、8日)
B日程 (2月27日)

河合塾 水戸校

〈所在地〉
水戸市宮町1-2-22

- 〈交通〉
- JR常磐線・JR水戸線・JR水郡線・
鹿島臨海鉄道大洗鹿島線／水戸駅下車 北口徒歩2分



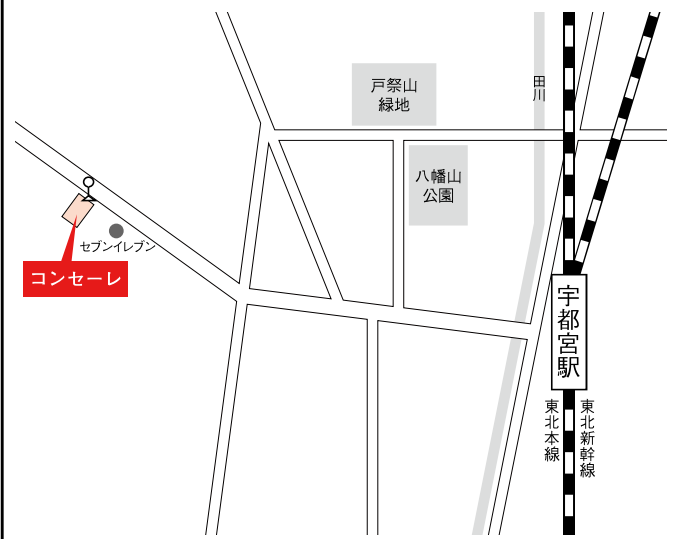
⑥ 宇都宮会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

コンセーレ

〈所在地〉
宇都宮市駒生1-1-6

- 〈交通〉
- JR宇都宮駅下車
関東バス「作新学院駒生」行き 約20分「東中丸」下車



⑦ 高崎会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

B日程 (2月27日)

ビエント高崎

〈所在地〉
高崎市問屋町2-7

〈交通〉
○JR上越線・両毛線／高崎問屋町駅下車 問屋口 徒歩5分



⑧ 大宮会場

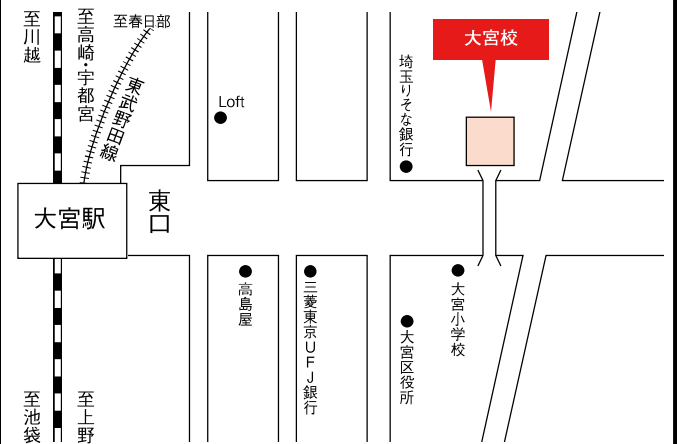
A日程 (2月6日、7日、8日)

B日程 (2月27日)

河合塾 大宮校

〈所在地〉
さいたま市大宮区大門町3-67-2

〈交通〉
○JR・東武野田線／大宮駅下車 東口徒歩7分



⑨ 松戸会場

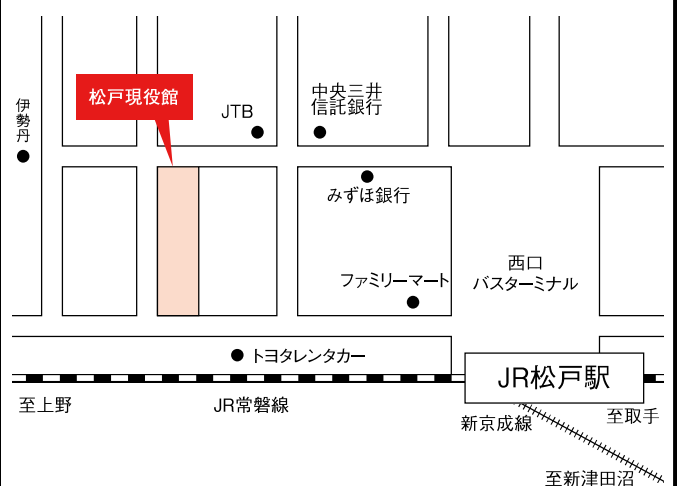
A日程 (2月6日、7日、8日)

B日程 (2月27日)

河合塾 松戸現役館

〈所在地〉
松戸市松戸1305-9

〈交通〉
○JR常磐線 (東京メトロ千代田線乗り入れ) ・新京成線／
松戸駅下車 西口徒歩3分



⑩ 津田沼会場

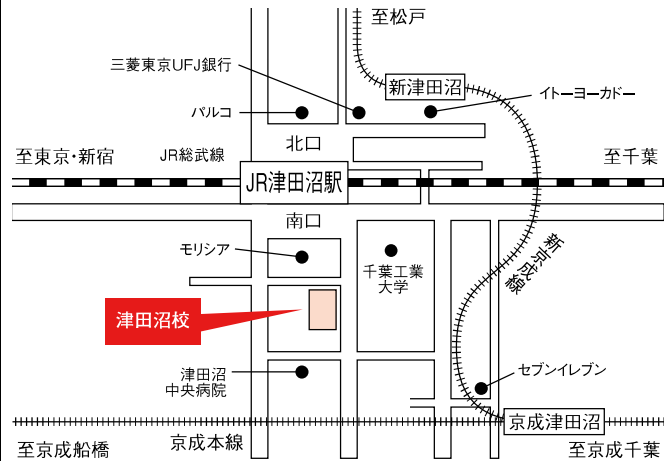
A日程 (2月6日、7日、8日)

B日程 (2月27日)

河合塾 津田沼校

〈所在地〉
習志野市谷津1-15-33

- 〈交通〉
- JR総武線／津田沼駅下車 南口徒歩3分
 - 新京成線／新津田沼駅下車 南口徒歩6分
 - 京成本線／京成津田沼駅下車 北口徒歩12分



⑪ 池袋会場

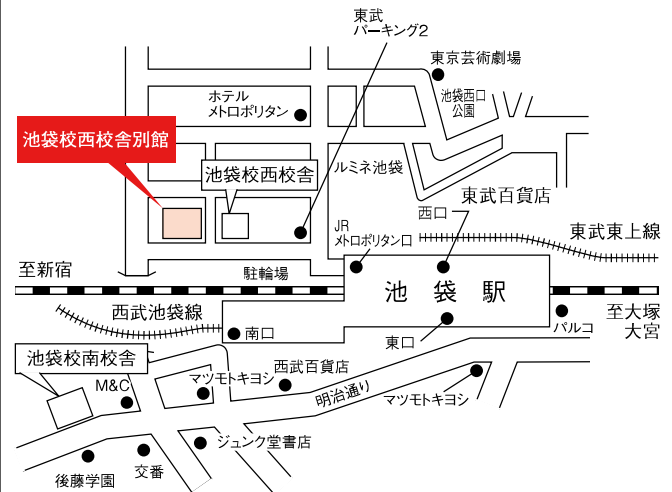
A日程 (2月6日、7日、8日)

B日程 (2月27日)

河合塾 池袋校西校舎別館

〈所在地〉
東京都豊島区西池袋1-2-11 (ツチキンビル)

- 〈交通〉
- JR・西武池袋線・東武東上線・東京メトロ丸の内線・有楽町線・副都心線／池袋駅下車 メトロポリタン口徒歩1分



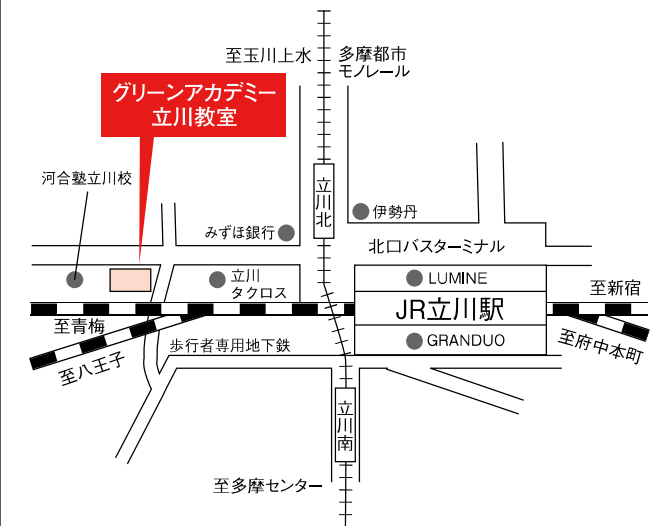
⑫ 立川会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

河合塾 グリーンアカデミー立川教室

〈所在地〉
立川市曙町1-14-17

- 〈交通〉
- JR中央線・南武線・青梅線／立川駅下車 北口徒歩3分
 - 多摩都市モノレール／立川北駅下車 南口徒歩2分
 - 多摩都市モノレール／立川南駅下車 出口1 徒歩3分



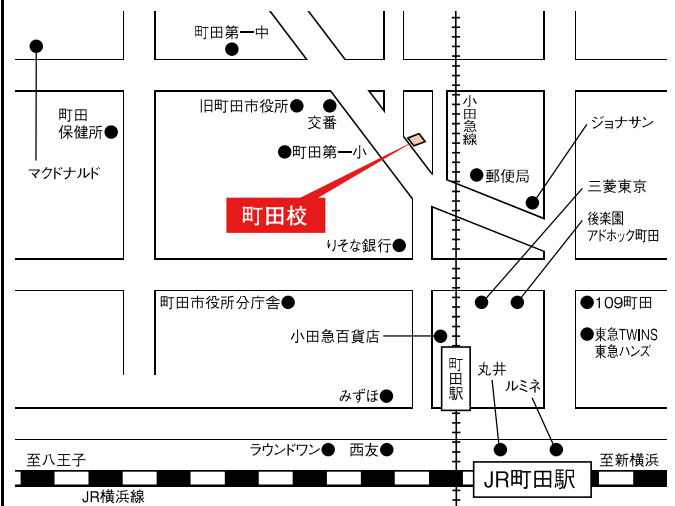
⑬ 町田会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

河合塾 町田校

〈所在地〉
町田市中町1-18-6

〈交通〉
○小田急線／町田駅下車 北口徒歩3分
○JR横浜線／町田駅下車 北口徒歩7分



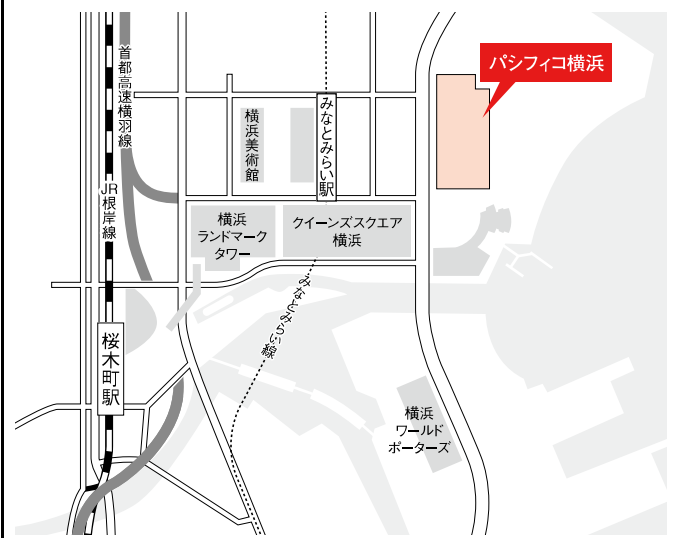
⑭ 横浜会場

A日程 (2月6日、7日、8日)
B日程 (2月27日)

パシフィコ横浜

〈所在地〉
横浜市西区みなとみらい1-1-1

〈交通〉
○みなとみらい線／みなとみらい駅下車 徒歩5分
○JR京浜東北線・横浜市営地下鉄／桜木町駅下車 徒歩12分



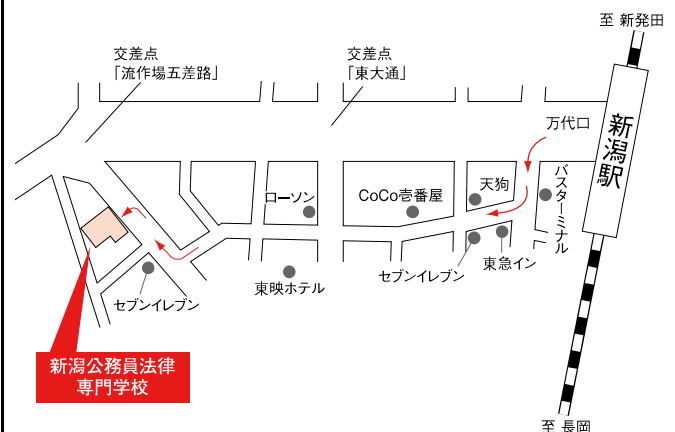
⑮ 新潟会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

新潟公務員法律専門学校

〈所在地〉
新潟市中央区弁天2-4-21

〈交通〉
○JR新潟駅下車 万代口 徒歩4分



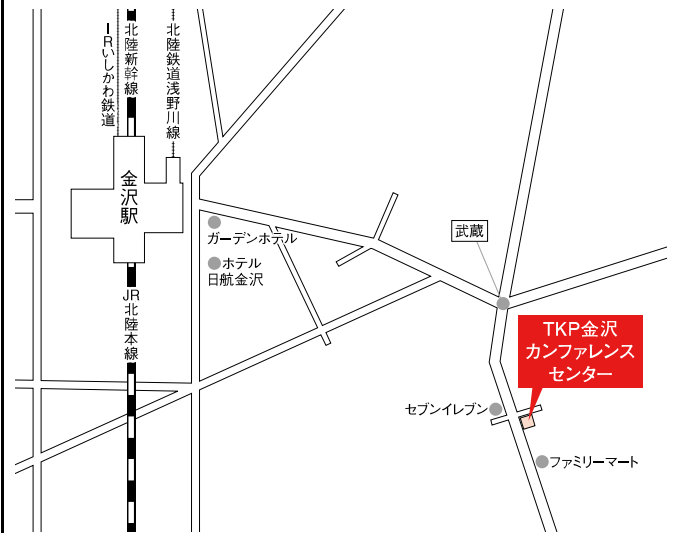
①⑥ 金沢会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

TKP金沢カンファレンスセンター

〈所在地〉
金沢市上堤町1-33

〈交通〉
○JR北陸本線/金沢駅下車 兼六園口〈東口〉 バス3分
○JR北陸本線/金沢駅下車 兼六園口〈東口〉 徒歩15分



①⑦ 松本会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

松本商工会議所

〈所在地〉
松本市中央1-23-1

〈交通〉
○JR松本駅下車 徒歩5分



①⑧ 静岡会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

ツインメッセ静岡

〈所在地〉
静岡市駿河区曲金3-1-10

〈交通〉
○静岡鉄道/春日町駅下車 徒歩12分
○JR東海道本線/静岡駅下車 北口
静岡鉄道バス11番乗り場
「登呂コープタウン行き」約10分
「南郵便局ツインメッセ前」下車



①9 名古屋会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

B日程 (2月27日)

河合塾 千種キャンパス千種校

〈所在地〉
名古屋市千種区今池2-1-10

- 〈交通〉
- JR中央線／千種駅下車4番出口 徒歩1分
 - 地下鉄東山線／千種駅下車4番出口 徒歩1分



②0 京都会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

河合塾 京都校

〈所在地〉
京都市中京区三条通東洞院東入ル菱屋町41-2

- 〈交通〉
- 地下鉄東西線・烏丸線／烏丸御池駅下車 5番出口 徒歩2分
 - 阪急京都線／烏丸駅下車 18番出口 徒歩7分
 - 京阪本線／三条駅下車 徒歩12分



②1 大阪会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

B日程 (2月27日)

河合塾 天王寺校

〈所在地〉
大阪市天王寺区南河堀町3-23

- 〈交通〉
- JR天王寺駅下車北口 徒歩5分
 - 地下鉄 御堂筋線／天王寺駅下車 7号出口 徒歩6分
 - 地下鉄 谷町線／天王寺駅下車 16号出口 徒歩6分
 - 近鉄南大阪線／大阪阿倍野橋駅下車 徒歩8分



② 高松会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

高松テルサ

〈所在地〉
高松市屋島西町2366-1

〈交通〉
○JR高松駅下車
バスターミナル7番バス停
「屋島大橋線」約15分
「高松テルサ」下車



③ 広島会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

河合塾 広島校

〈所在地〉
広島市南区大須賀町14-20

〈交通〉
○JR・広島バス・広島交通・広島電鉄その他/広島駅 下車
南口 徒歩5分



④ 福岡会場

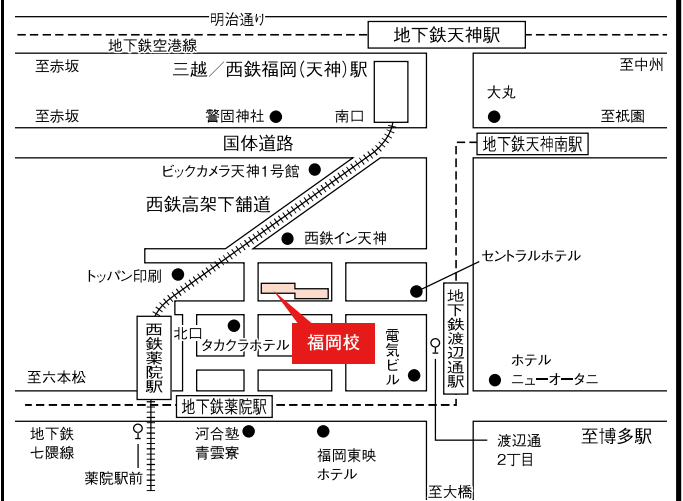
A日程 (2月6日、7日、8日)

B日程 (2月27日)

河合塾 福岡校

〈所在地〉
福岡市中央区渡辺通4-2-11

〈交通〉
○西鉄薬院駅 北口下車すぐ
○地下鉄七隈線/薬院駅下車 1番出口 徒歩2分
○地下鉄空港線/天神駅下車 徒歩8分
○JR博多駅より100円バスエリア
西鉄バス天神方面行き「渡辺通2丁目」下車 徒歩2分
城南線方面行き「薬院駅前」下車 徒歩2分



②5 宮崎会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

MRTmicc

〈所在地〉
宮崎市橘通西4-6-3

〈交通〉
○JR宮崎駅下車 徒歩10分

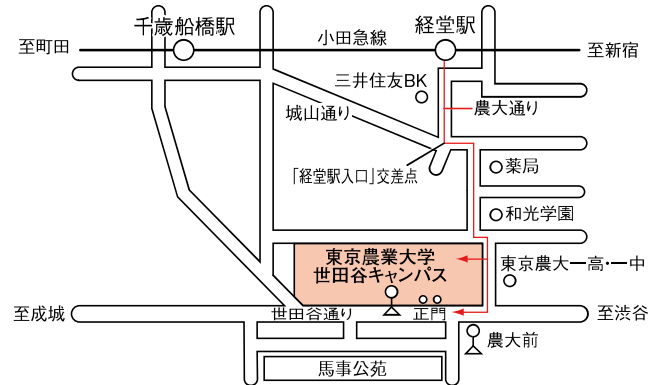


②6 世田谷キャンパス会場

A日程 (2月6日、7日、8日)
B日程 (2月27日)

〈所在地〉
東京都世田谷区桜丘1-1-1

〈交通〉
○小田急線/経堂駅下車 徒歩15分
○東急田園都市線/用賀駅下車
世田谷区民会館行きバス (約10分) 「農大前」下車



②7 厚木キャンパス会場

B日程 (2月27日)

〈所在地〉
厚木市船子1737

〈交通〉
○小田急線/本厚木駅下車
14番のりばから 東京農大大学行バス 約15分
「東京農業大学 (終点)」下車



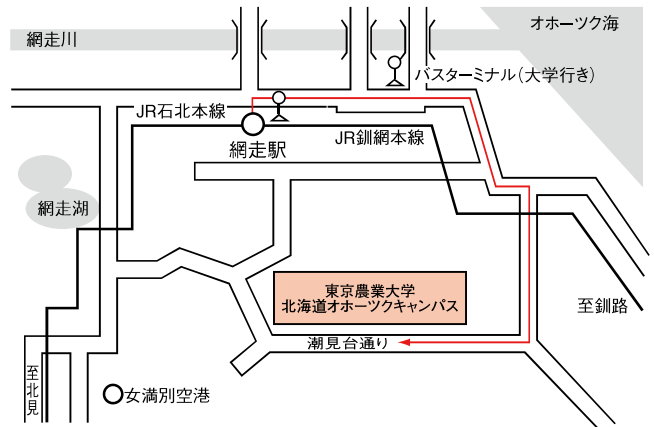
②⑧ 北海道オホーツクキャンパス会場

A日程 (2月6日、7日、8日)

B日程 (2月27日)

〈所在地〉
網走市八坂196

〈交通〉
○JR網走駅下車 東京農大行きバスで約30分



合格発表

1. 発表日時

- A日程…平成30年2月16日(金) 13時
- B日程…平成30年3月 6日(火) 13時

2. 発表の方法

- ①合格通知の郵送
合格者には、志願票に記載された住所(日本国内に限る)に合格通知および入学書類を「簡易書留郵便の速達」で郵送します。合格発表日に発送します。
- ②合否案内システム(インターネット)
受験生本人がインターネットにアクセスすることで合否結果を知ることができます。利用方法については30ページをご覧ください。

3. 注意事項

- 大学および試験会場では合格発表の掲示は行いません。
- 入試センター窓口では合格通知の交付は行いません。
- 不合格者への書類による通知は行いません。

特待生

- 一般入試A日程の合格者のうち、入学試験成績および調査書などにおいて優秀な者は、特待生として認定します。特待生は授業料が1年間全額免除になります。該当者には合格通知にその旨を記載します。

補 欠

- 一般入試A日程・B日程のみ補欠者の発表を行います。「簡易書留郵便の速達」で補欠通知を郵送します。
- 補欠者は、合格者が入学を辞退して入学者に欠員が生じた場合のみ、成績順に繰り上げ合格となります。したがって欠員の状況によっては、繰り上げ合格にならない場合があります。繰り上げ合格になった補欠者に限り、電話または郵便により連絡し、入学の意思の確認を行います。補欠者は繰り上げ合格を受け入れる場合は入学書類をとってください。繰り上げ合格にならなかった場合は、本人への連絡は行いません。なお、補欠者の繰り上げ合格は3月中旬頃に行う予定ですが、補欠の順位・繰り上げ状況については誤解を避けるために発表していません。このため、問い合わせには一切応じかねますので、ご了承ください。

入学手続

1. 手続期間

- A日程…平成30年2月16日(金)～2月23日(金) 消印有効
- B日程…平成30年3月 6日(火)～3月12日(月) 消印有効

2. 手続方法

- 期間内に納付金を入金し、入学手続書類を送付してください。手続期間内に、入学金等納付金(28ページ)の「一括」または「分割(第1回)」の金額の入金が必要となります。詳細は合格通知に同封される「入学手続要項」をご参照ください。

3. 注意事項

- 手続期間内に入学手続をしない場合は、入学資格を失います(納付金入金と入学手続書類提出の両方をもって入学手続完了となります)。
- 一般入試A日程もしくはセンター試験利用入試前期を受験して合格し、入学手続を完了した後、一般入試B日程で他学科を受験して合格した場合、該当学科に入学手続を行うことは可能です。その場合、先に入金した納付金は新たに手続を行う学科の納付金として全額流用のうえ、差額分の納付または本学からの返金となります。

入学辞退

- 入学手続完了後の入学取り消しまたは、入学を辞退する場合は、所定の手続を終了することにより、入学金を除く納付金を返還します。入学辞退による納付金の返還請求期限は平成30年3月23日(金) 午前11時(郵送および窓口とも本学必着)です。なお、やむを得ず期日を過ぎる場合は、平成30年3月31日(土) 到着を最終限度とします。

新入生納付金明細表 (学費)

2018年度 (平成30年度) 新入生納付金明細表

(単位:円)

学部・学科		大学納付金					その他の諸会費	合計	
		入学金	授業料	実験実習演習費	整備拡充費	学生厚生費		分割の場合	一括の場合
農学部	農学	270,000	380,000	180,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,028,400	1,523,400
			380,000		115,000			第2回 495,000	
	動物科学科*1	270,000	380,000	200,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,048,400	1,543,400
			380,000		115,000			第2回 495,000	
	生物資源開発学科*2	270,000	380,000	200,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,048,400	1,543,400
		380,000		115,000			第2回 495,000		
デザイン農学科*2	270,000	380,000	200,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,048,400	1,543,400	
		380,000		115,000			第2回 495,000		
応用生物科学部	農芸化学科*1	270,000	380,000	250,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,098,400	1,593,400
			380,000		115,000			第2回 495,000	
	醸造科学科	270,000	380,000	250,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,098,400	1,593,400
			380,000		115,000			第2回 495,000	
	食品安全健康学科	270,000	380,000	250,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,098,400	1,593,400
		380,000		115,000			第2回 495,000		
栄養科学科	270,000	380,000	300,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,148,400	1,643,400	
		380,000		115,000			第2回 495,000		
生命科学部	バイオサイエンス学科	270,000	380,000	250,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,098,400	1,593,400
							第2回 495,000		
	分子生命化学科	270,000	380,000	250,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,098,400	
							第2回 495,000		
地域環境科学部	森林総合科学科	270,000	380,000	150,000	115,000	25,600	57,800	第1回 998,400	1,493,400
			380,000		115,000			第2回 495,000	
	生産環境工学科	270,000	380,000	150,000	115,000	25,600	57,800	第1回 998,400	1,493,400
			380,000		115,000			第2回 495,000	
	造園科学科	270,000	380,000	150,000	115,000	25,600	57,800	第1回 998,400	1,493,400
		380,000		115,000			第2回 495,000		
地域創成科学科	270,000	380,000	150,000	115,000	25,600	57,800	第1回 998,400	1,493,400	
		380,000		115,000			第2回 495,000		
国際食料情報学部	国際農業開発学科	270,000	380,000	180,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,028,400	1,523,400
			380,000		115,000			第2回 495,000	
	食料環境経済学科	270,000	380,000	120,000	90,000	25,600	57,800	第1回 943,400	1,413,400
			380,000		90,000			第2回 470,000	
	国際バイオビジネス学科	270,000	380,000	120,000	90,000	25,600	57,800	第1回 943,400	1,413,400
		380,000		90,000			第2回 470,000		
国際食農科学科	270,000	380,000	200,000	115,000	25,600	57,800	第1回 1,048,400	1,543,400	
		380,000		115,000			第2回 495,000		
生物産業学部	北方圏農学科*1	270,000	380,000	165,000	130,000	25,600	57,800	第1回 1,028,400	1,538,400
			380,000		130,000			第2回 510,000	
	海洋水産学科*1	270,000	380,000	200,000	130,000	25,600	57,800	第1回 1,063,400	1,573,400
			380,000		130,000			第2回 510,000	
	食香料化学科*1	270,000	380,000	240,000	130,000	25,600	57,800	第1回 1,103,400	1,613,400
		380,000		130,000			第2回 510,000		
自然資源経営学科*1	270,000	380,000	73,000	105,000	25,600	57,800	第1回 911,400	1,396,400	
		380,000		105,000			第2回 485,000		

●学費は、授業料および整備拡充費を2回(第1回および第2回)に分けて納入することができます。第2回は9月頃納入していただきます。

●その他の諸会費の内訳は、農友会費11,000円、応援団費1,800円、教育後援会費20,000円、校友会費25,000円です。

○次年度以降納付する学費等について

(単位:円)

	農学	動物*1	資源*2	デザイン*2	化学*1	醸造	健康	栄養	バイオ	生化	微生物	森林
2年次	1,286,400	1,306,400	1,306,400	1,306,400	1,366,400	1,366,400	1,366,400	1,486,400	1,366,400	1,366,400	1,366,400	1,246,400
3年次	1,336,400	1,366,400	1,366,400	1,366,400	1,416,400	1,416,400	1,416,400	1,536,400	1,416,400	1,416,400	1,416,400	1,306,400
4年次	1,386,400	1,436,400	1,436,400	1,436,400	1,466,400	1,466,400	1,466,400	1,586,400	1,466,400	1,466,400	1,466,400	1,366,400

	工学	造園	創成	開発	経済	ビジネス	食農	北農*1	水産*1	食香*1	経営*1
2年次	1,286,400	1,236,400	1,316,400	1,266,400	1,156,400	1,156,400	1,286,400	1,281,400	1,316,400	1,356,400	1,139,400
3年次	1,336,400	1,286,400	1,356,400	1,316,400	1,206,400	1,206,400	1,336,400	1,331,400	1,366,400	1,406,400	1,189,400
4年次	1,436,400	1,336,400	1,386,400	1,366,400	1,256,400	1,256,400	1,386,400	1,381,400	1,416,400	1,456,400	1,239,400

●入学後、教職課程、学術情報課程を履修する場合は、別途履修料金が必要になります。

●上記の金額はいずれも消費税は非課税です。

●学費は、授業料および整備拡充費を2回(第1回および第2回)に分けて納入することができます。第2回は9月頃納入していただきます。

※1 2018年4月名称変更 ※2 2018年4月開設

教育ローン制度

1. 東京農業大学 提携教育ローン

保護者または学生が銀行から融資を受ける制度です。受験票の受領後から申し込むことが可能です。また4年間を超える元金据え置き（利子分は除く）がありますので、卒業してからの返済が可能です。

【提携銀行】

三井住友銀行・三菱東京UFJ・みずほ銀行の3行の、全国の本店・支店で取り扱います。銀行によって金利など、融資の条件が異なります。詳細については各銀行にお問い合わせください。

銀行名		三井住友	三菱東京UFJ	みずほ
融資額		10～400万円 (1万円単位)	10～500万円 (1万円単位)	10～300万円 (1万円単位) 学生本人の場合200万円以内
利率	変動金利	3.475% 新規融資利率は原則毎月見直し 既融資分は年2回見直し	3.975% 半年毎見直し	3.575% 半年1回見直し(6月、12月)
	固定金利		4.975%	5.15%
問い合わせ先 (元扱店)		経堂支店 03-3425-3131	世田谷支店 03-3411-0191	世田谷支店 03-3410-2516

※利率は平成29年6月1日現在です。金融情勢により変動があります。

【申込方法】

融資を希望する銀行に直接問い合わせた上で申し込んでください。

合格して入学することを前提に受験前の事前申込が可能です。

申込後、審査に**2～3週間程度**かかりますので、融資を希望される場合は早めの申し込みをおすすめします。

①受験票の受領後、次の書類を添えて申し込みます。

- 受験票写し ●収入証明書（源泉徴収票や納税証明書等） ●健康保険証 ●住民票
- その他各銀行指定の書類

②合格後、合格通知と振込依頼書を銀行に提示してください。

審査終了後、ただちに融資が受けられます。

※詳細は各銀行へお問い合わせください。

教育ローン制度等を利用される方は、受験票の受領後から申し込むことが可能です。合格後の申請では、入学手続き期間内に審査が終了しない場合がありますので、事前の申し込みをおすすめいたします。入学手続き期間内に学費等納付金の入金ができない場合は、入学する権利を失いますのでご注意ください。

2. 国の教育ローン（日本政策金融公庫）

日本政策金融公庫で取り扱っている「国の教育ローン」制度があります。詳細はお電話等でご確認ください。

「国の教育ローン」コールセンター TEL.0570-008656（ナビダイヤル）

ご利用いただけない場合はTEL.03-5321-8656

ホームページアドレス <http://www.jfc.go.jp/>

2. 対応表

入試制度コード

入試名	コード
一般入試 A日程 2月6日	114
一般入試 A日程 2月7日	115
一般入試 A日程 2月8日	116
一般入試 B日程 2月27日	127

学科コード

学 部	学科(専攻)名	コード
農学部	農学科	2101
	動物科学科 ※1	2113
	生物資源開発学科 ※2	2114
	デザイン農学科 ※2	2115
応用生物科学部	農芸化学科 ※1	2216
	醸造科学科	2207
	食品安全健康学科	2211
	栄養科学科	2212
生命科学部	バイオサイエンス学科	2601
	分子生命化学科	2602
	分子微生物学科	2603
地域環境科学部	森林総合科学科	2310
	生産環境工学科	2311
	造園科学科	2312
	地域創成科学科	2313
国際食料情報学部	国際農業開発学科	2413
	食料環境経済学科	2422
	国際バイオビジネス学科	2423
	国際食農科学科	2424
生物産業学部	北方圏農学科 ※1	2531
	海洋水産学科 ※1	2532
	食香粧化学科 ※1	2533
	自然資源経営学科 ※1	2534

※1 2018年4月名称変更

※2 2018年4月開設

3. 利用可能日時

一般入試 A日程

利用時間
平成30年2月16日(金) 13時 ~ 2月19日(月) 13時

一般入試 B日程

利用時間
平成30年3月6日(火) 13時 ~ 3月9日(金) 13時